

海の幸、山の幸、まちの人の温かさが織りなす“おおふなとの味”を紹介します。

老若男女問わず愛される、長年の味

ラーメン専科

前身の「くるまやラーメン」からここで働く境井さんは21年前に店を引き継ぎ店主に！毎日“生ガラ”から出汁を取るスープは一見こってりですが、さっぱり食べられるのが魅力です。「パンチの効いた青森県田子産のニンニクや根ショウガをブレンドしたソースがトッピングでき、滋養強壮のため訪れるお客様も多いです」と境井さん。ほっと安らぐアットホームなお店で、お腹も心も満たされること間違ひなしです。



ラーメン専科(☎27-9074)

- 営業時間…昼11:00～15:00(L.O.14:50)
夜17:00～21:00(L.O.20:50)
- 定休日…木曜日※その他臨時休業あり
- 住所…大船渡町字野々田25-9
- 駐車場…15台

お店のイチオシ「ねぎ味噌チャーシュー」

広報おおふなとでお店を紹介しませんか？

紙面に掲載する飲食店を募集中です。電話またはメールでご応募ください。

▶応募先=デジタル戦略課広聴広報係(☎内線212/✉ofu_digi-sen@city.ofunato.iwate.jp)



ラーメン道中、
今年で45年になります。



中村志穂里さんプロフィール

なかむら しおり／大船渡町出身。県外で就職中に東日本大震災で実家が全壊したことを機に帰郷。実家の酒屋「米澤屋本店」の運営に携わる。令和4年に大船渡青年会議所へ入会し、令和8年1月に理事長に就任。メンバーと一緒に地域の課題解決などに取り組む。趣味は工芸や郷土芸能など、民族文化に触れること。一児の母。



米澤屋
Instagram

青年会議所の 仲間と描く 大船渡の未来

中村さんは子育てをしながら家業の酒屋を切り盛りし、今年1月に大船渡青年会議所に理事長に就任しました。青年会議所について中村さんは、「さまざまな活動を通じて人を育て、そこで得た学びや経験を仕事や地域に還元していく団体」と話します。



青年会議所はさまざまなイベントを企画

お
おふな
TOPICS

大船渡にゆかりのあるヒト・モノ・コトの大
話題をお届けします。

SHIORI 04 NAKAMURA

編集後記

今月号では、今年の年男・年女の皆さんに「今年の抱負」を伺いました。力強く目標を語る皆さん姿に、私自身も背筋が伸びる想いでした。快く取材にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

そんな皆さんに刺激を受けた私の今年の抱負は、「貯金とダイエット」です。しかし、楽しい新年会においしいお正月料理と、自分への甘さが露呈し、早くも挫折の危機を迎えています…。

来年は胸を張って「おいしいものをたくさん食べる」という抱負にできるよう、この1年を地道に頑張りたいと思います！ (今井)

◆人口のうごき◆
12月31日現在 ※()内は前月比

人口 31,392人(-64人)

男14,992人(-44人) 女16,400人(-20人)

世帯数 14,655世帯
(-32世帯)